

目標達成計画

作成日: 平成 27年 1月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1.12. 13.25	課題や申し送りの情報の共有化が上手く出来て居ない時があり、課題や問題の解決が図られないまま放置されていることがある。	職員同士で連携して課題対決に取り組む課題を解決していくプロセスを知ってもらう事で、課題解決のための苦しみの先には喜びがある事を知ってもらう。	現場での事例で小さな課題は、上司は報告相談を受けた後は、解決案や取り組みがなされるまで職員の動きを見守る。	12ヶ月
2	13.14	介護技能や知識、マナー等の介護の基礎力が弱く、現場での考え方や応用力が発揮できない。	介護の基礎力を高めることで、より高度なケアを実践し、問題が生じた際にも臨機応変に対応できるスキルを身に付けることで、経験の浅い職員さんは余裕が持てるようになってもらう。	各々自己の不足するスキルに応じて研修を受講したり、職員同士でも先輩後輩間で助言・指導を行い合いながら、介護の基礎力を高める。	12ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。